

## 令和6年度 第2回鳥取大学経営協議会 議事要旨

日 時 令和6年6月24日(月) 13:30 ~ 15:13  
会議方法 対面会議(オンライン併用(Google Meet))  
会 場 事務局棟3階 第1会議室  
出席者 (学外) 占部, 中島, 林田, 松本, 宮崎, 吉岡, 渡辺の各委員  
(学内) 中島, 河田, 原田, 山口, 三木, 藪田, 坂本, 武中の各委員  
田中監事, 足立監事  
陪席者 後藤副学長, 岡田副学長, 安延副学長, 川村副学長,  
香川副学長, 岸本地域学部長, 景山医学部長, 坂口工学部長, 明石農学部長

### <委員・陪席者の紹介>

議事に先立ち, 議長より, 新任委員となる本学 三木理事の紹介が行われた。

### 議事要旨の承認

前々回(令和6年3月21日開催, 令和5年度第5回)及び前回(令和6年4月16日~5月10日書面開催, 令和6年度第1回)の議事要旨を承認した。

### 議 題

#### 1. 令和5年度決算

資料1に基づき, 令和5年度決算について, 貸借対照表及び損益計算書等により決算の概要の説明があり, 審議の結果承認した。

#### 2. 学長候補者の資格を有すると認められる者の推薦依頼

資料2に基づき, 学長候補者の選考手続きについて, 学長選考・監察会議より経営協議会に対して学長候補者の資格を有すると認められる者2名以上の推薦を求められたことに伴い, 平成16年に制定した申合せを一部改正すること, 及び推薦に係る取扱いについて説明があり, 審議の結果承認した。

### 報 告

#### 1. 2024年度における国立大学法人ガバナンス・コードへの適合状況等の確認・公表について

資料3に基づき, 「国立大学法人ガバナンス・コード」について, 2024年度の適合状況等の確認及び公表に係るスケジュール案, 7月上旬頃に委員に対して書面で意見照会を行う旨説明があった。

## 2. 令和5年度資金運用実績

資料4に基づき、令和5年度資金運用実績について報告があった。

## 3. 令和6年度資金運用 第1回

資料5に基づき、令和6年度資金運用について報告があった。

－委員からの主な発言と本学の対応－

◇委員から、資金運用の決定権限及び損失発生リスクについて質問があり、学長が資産運用の決定権限を有している旨及び損失リスク回避のため担保付の安全な投資先のみ選択している旨説明があった。

## 4. 令和5年度就職状況等

資料6に基づき、令和4年度就職状況及び本学卒業生の県内定着状況について報告があった。

－委員からの主な発言と本学の対応－

◇委員から、小学校の教員養成が可能な地域学部地域学科人間形成コースにおける昨年度の鳥取県への教員就職者数について質問があり、6名との説明があった。

◇委員から、鳥取県内就職者数を上げるために実施している取組について質問があり、本学ではコーディネータが自治体等と連携し、学生が企業と関わる機会の創出を強化している旨説明があった。

◇委員から、鳥取県内外含め教員就職者数が20名ほどという現状について本学がどのように捉えているかとの質問があり、売り手市場の状況のなかで学生の職業選択に「教員」がどれだけ占めているかによって大きく影響が出る旨説明があった。

◇委員から、国立大学である本学は地域とのかかわりについてどのような方針を持っているか質問があり、地域課題解決には積極的に貢献したい旨説明があった。

◇委員から、今後は鳥取県内就職者の就職先について本学としてどのようにデータ分析されているのか提示していただき、学外委員の立場から具体的に意見していきたい旨発言があり、検討させていただく旨説明があった。

## 5. 令和6年度入試状況

資料7に基づき、令和6年度入試状況について報告があった。

－委員からの主な発言と本学の対応－

◇委員から、工学部の志願者増の要因について質問があり、今後分析予定であるが、一昨年度の志願者が少なかったことが影響しているのではないかと思われる旨の説明があった。

## 6. 今後の広報活動について

資料8に基づき、令和5年度第4回及び第5回の本会議における「鳥取大学の魅力とその発信」をテーマとした討議においていただいたご意見を踏まえて、今後の本学の広報活動について報告があった。

－委員からの主な発言－

◇委員から、広報活動は重要であるため予算をもっと確保するべきとの発言があった。

## その他

資料9に基づき、最近の本学の主なトピックスについて説明があった。

資料10に基づき、令和6年度第3回を7月30日開催予定である旨説明があった。